

題 字 青 山 杉 雨 先 生

発行
鴻徳神社社務所

〒273-0122
千葉県鎌ヶ谷市
東初富1丁目10番28号
TEL/FAX 047-444-6750
<http://www.kotoku-jinja.jp/>



恵みの梅雨と紫陽花

今月の学び

「決意＝意を決する＝ココロを決める」これは大切なことです。
神に向かって恥じることであれば、やめればいい。
神に向かって恥じないことであれば、どんどんやろう。
人生の選択とは、ある意味シンプルなのかもしれません。

E M との出会い

宮司 神尾 真司

数年前、常磐線に乗車していたら車内に数人の中年のご婦人がハイキングのような軽装で乗ってこられた。たまたま、リーダーらしき女性が隣席に座ったので話し掛けてみると、日本橋川に舟を出して、河川浄化の為にEMを散布してきたとのこと。この模様は後日テレビで放映されたそうだが、私にとってEMとの出会いはこれが最初でした。

次には飲食店に置いてあった冊子で、付合せの三浦大根はEMによる有機農法で栽培されたと写真入りで紹介しておりその後、偶然EMを購入する機会がありました。EMとは有用微生物群のことで善玉菌の働きで土壌を活性化させるものであり、消臭、カビ取り、ペット飼育等生活全般に効果があるとのことでした。

私も当初は半信半疑で境内の紫陽花にEMを蒔いてみたところ、今年皆さんがご覧になった大輪の紫陽花という結果に繋がりました。EMを与えていない花の咲き出しは遅く、小さな花弁、色の冴えなさを見ても効果は一目瞭然で、皆さんに喜んで頂けたことを幸甚に思います。

月例勉強会
ダイジェスト
#11 6月15日

罪穢れとは何か
〜夏越の大祓〜
(なごしのおおはらえ)

◎罪ツミ包み

人間本来の神性が隠されている状態、
霊的に曇ってしまっている状態。

◎穢れケガレ気枯れ

人間が元々の気に満たされた状態が、
元氣。逆に、気が枯れてしまっている
状態が「気枯れ」。

大祓とは、人間本来の神性を顕わして
元氣な状態に立ち返る為の、非常にポジ
ティブな祓いの儀式です。「ご祈願書」と
「形代」に自らの罪穢れを託し、大祓詞
をみなさんで奏上します。大祓詞の前半
で「罪穢れ」を徹底的に浮かび上げらせ
後半で祓戸四柱の神名を発することで、
徹底的に祓い浄めます。

罪穢れは山頂から勢いよく川を下り、
大きな海の荒々しい潮流にのみ込まれ、
地下の国に送り流され、最後は波浪の神
がそれを持ち出して彷徨い失ってしまう
。すると全ての罪穢れは消滅します。
大祓の意味を理解することが大切です。

◎最大の自己防衛は他者攻撃

身体的、精神的に他人を攻撃する人は
その人自身が強く自己を守ろうとしてい
るから。「ああ、この人は自分を守りた
くて仕方ないのだな」と思えばよいです。
本当に強い人は、他人を攻撃しません。
身体的、精神的に他人を傷つけることを
しません。文句を言う人、愚痴を言う人
相手を裁く人は、全て「その人自身が弱
い」からなのです。

◎色んなことがある

ポーっとしても、慌しく過ごしても、
時間は時間。折角生まれてきたのだから
少しでも「喜怒哀楽」の経験を重ねて、
ココロのシワを増やし、人の痛み苦し
みが心から理解できるよう真の温かい人間
として、日々新しく生きたいものです。

◎上手に、流す

神様は私達を次々と磨いてくれます。
人間関係の摩擦、不愉快、理不尽など。
嫌な事、悲しい事が起こったら、自分は
今磨かれている最中なのだ、と思いまし
よう。良い事も悪い事も必要があつて起
きるのだと思い「まあ、そんなものだよ
ね」と上手に「流す」ことが大切です。

～ ことたま通信 ～
<http://kotoku-j.cocolog-nifty.com/>

◎神ながらの生き方

「信仰と宗教」は全く別物です。宗教
は「〇×教」など特定の宗派、教えに従
うもの。信仰とは宗派に属さない「無宗
教」者であっても神さまがいることを信
じ、神さまと共に生きること。

* 神さまを常に念頭に置きながら人間と
して出来る最大限の力を尽くす生き方。
これが「神ながら(カンナガラ)」です。

月例勉強会

～ 90分真剣勝負～

より本質を
本物の生き方を！



毎月第1・3日曜
午前11時～午後1時

【申込不要、会費無料】

11時00分 参拜(神殿)

11時30分 勉強会(社務所)

神さまとはなにか、
人間はどう生きるべきか、
どのように向上するのか、

和気あいあいと楽しくお話しします。
初めての方も、ご参加ください。

やさしく。わかりやすく。

“元氣”になります。

社務所だより

◆月次祭(つきなみさい)

毎月第一日曜 午前十一時から三〇分
神さまへ、ご守護の感謝を捧げます。

※申込不要・ご参拝自由

◆清和書道会展

受講者の色紙作品を展示します。

期 間 七月十七(木)～三十日(水)

午前九時～午後九時

会 場 まなびいプラザ一階ロビー

(鎌ヶ谷市富岡二丁目)

◆地域婦人サークル楽遊会

内 容 手芸作品の製作、茶話

日 時 毎週火曜日午後一時

◆社報郵送のごあんない

本紙は無料で贈呈しております。

社務所宛にお名前・ご住所をお知らせ
下さい。定期的に郵送いたします。

社報へのご意見・ご感想を
お寄せください。

FAX 047-444-6750

Eメール info@kotoku-jinja.jp

EM・シャボン玉石けん
共同購入のお知らせ

身体と地球の環境によい製品を選び、使用
していくことは大切であると考えます。
無添加の石けんは、肌荒れ、アトピーの方に
最適で、身体に健康をもたらす有益な商品。
EMの消臭・植物栽培効果は実証済みです。

在庫品は定価で即売いたします。社務所にて
お気軽にお申し出ください。また、使い方、
効果等はお気軽にご質問ください。

※EMについては(1)ページを参照。



EM化粧石けん



自然のチカラ・EMW



EMハンドソープ




EM洗濯石けん液体

(商品の一例)

下記3教室のお問合せは社務所047-444-6750までお気軽に。

小・中・高校生対象。徹底親身！
算数・数学 個別指導
～勉強の苦手な子の補習と受験～



算数・数学を中心に
他教科も可能！

1対1の完全個別から
1対3のグループ対応

一人ひとりの個性と能力に応じた指導

- ◎苦手の原因を分析し、基礎から教えます。
- ◎飽きない、集中して取り組める授業です。
- ◎将来の進路に向けた心構えを築かせます。


月謝 8,300円～13,300円
一人ひとりが着実に力をつけています。

日常がいきいき！楽しく脳活性！

おとなの学び舎
～おとなのまなびや～

いくつになってもココロとカラダは元気…
やさしい読み・書き・計算、知っておきたい
知識と教養をテーマに記憶力・思考力を高め
ていきます。何歳でも大歓迎です。

◆日 時 月曜・火曜・木曜・金曜
それぞれ午前11時～正午



◆月会費 3,800円
(1回60分×月4回)

まずは体験を！

毛筆・実用ペン字・写経・かきかた

清和書道会

若い方から熟年の方まで、
初心者から技能の向上を目指す方まで
懇切丁寧に指導いたします。

▼月刊誌「墨心」加盟。優秀作品は
随時掲載され、段位取得できます。
▼高野山競書大会(毎日新聞社後援)
墨心書道展などの展覧会に出品。

毎週水・土曜 午前成人、午後子供
月謝 2,500円～4,100円
指導者 神尾鬼泉(青山杉雨先生 門下)

平成二十年 行事予定

7月	6日(日)	午前11時	月次祭	
			月例勉強会	#12
	20日(日)	午前11時	月例勉強会	#13
8月	3日(日)	午前11時	月次祭	
			月例勉強会	#14
	17日(日)	午前11時	月例勉強会	#15
9月	7日(日)	午前11時	月次祭	
			月例勉強会	#16

予定は変更になる場合があります。

昇殿ご祈願を申し受けます。

お気軽にご相談ください。

初宮詣、厄祓、家内安全、

交通安全、心願成就、自動車祓

【初穂料】

▼昇殿ご祈願 金三千円以上随意

▼神札ご祈願 特(五四cm) 五千元

大(四五cm) 三千元

中(三六cm) 二千元

小(一四cm) 一千元

羽子板 一千八百円

※お守りは随時授与しております。

進 精 是 日 々
神 職 日 誌

うつ病などで、心療内科に通う人が増えていきます。また、鉄道は連日のように人身事故が相次ぎ、自殺が多発しています。自殺しようとして

いる人に「自殺はいけない」と正論を垂れても何の効果もありません。それより「大丈夫だよ、私がいるから安心して」と寄り添ってあげることの方がどれだけ大切かと思えます。

先日、教育に関するインタビューを受け私は「教育とは自己肯定力を育むこと」と即答しました。「あれはダメ、これはしてはいけない」と言われ続けて育った子どもをたくさん見てきました。「お前はダメだ」と言われた子は「そうか私はダメなのか」と自己否定に陥ります。やがて「私は何をしてもうまくいかない」と無気力になってしまいます。私は、己や人を殺めたり傷つけたり、人の道に外れることでなければ、本人が瞬間瞬間に好きなこと、求めていることを「いいね！それやってみようよ！」と心から肯定してあげたいです。子どもが希望の光を感じ、安心を与えられる大人として。
(鴻徳神社 神尾慶太)

◆ 鴻徳神社について



鴻徳神社の御祭神である五穀の大神(五穀さま)は災厄を払い智慧と福徳を授ける靈験あらたかな御神霊であります。皆様の厚いご信心により大神様のご神徳に浴されますよう祈念いたします。

千葉県鎌ヶ谷市東初富一丁目十番二十八号
TEL・FAX 047(444)6750
<http://www.kotoku-jinja.jp/>

